

## 第4回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」 グランプリは、大阪府立三国丘高等学校(プラン名「ビビック～安全な蚊除け商品開発ブランド～」)に決定

平成 29 年 1 月 8 日（日）に東京大学本郷キャンパスで行われた第 4 回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」の最終審査会において、**大阪府立三国丘高等学校（チーム「ビビック」）のプラン名「ビビック～安全な蚊除け商品開発ブランド～」がグランプリを獲得し**、日本全国からのエントリー総数 324 校、2,662 プランの頂点に立ちました。

グランプリを獲得したプランの「ビビック～安全な蚊除け商品開発ブランド～」は、フィリピンへのフィールドワークを通じて、高校生が自ら問題の所在を発見し、仮説・効果検証を行ったうえで、新商品を提案するというゼロからチャレンジする姿勢が特に評価され、受賞に至りました。

**準グランプリには、静岡県立藤枝北高等学校のプラン名「天然糞菌（こうじきん）による発酵の町プロジェクト～米の花を紡ぐ物語～」**、そして審査員特別賞には、渋谷教育学園渋谷高等学校、Yokohama International School 及び British School in Tokyo の「離島で Volongé～Volontaire et Voyage～」、早稲田大学高等学院武田政和さんの「なびにばる」、四條畷学園高等学校の「子ども達に愛を・・・☆」の 3 プランが選出され、さらに 5 プランに優秀賞が贈呈されました。

今回の応募プランは、高校生らしい自由な発想で考えたユニークなプランのほか、地域資源を活用した地域の活性化を図るプランや子育て支援等の社会問題を解決するプランが多く、高校生の社会問題への関心の高さが窺えるものでした。日本公庫はこれからも、将来の日本を支える、伸びやかで起業家精神を持つ人材を育てるお手伝いをまいります。

【表彰式の様子】



【グランプリ受賞 三国丘高校】



【準グランプリ受賞 藤枝北高校】



【第4回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」最終結果】

受賞	高校名 ＜チーム・個人名＞	プランタイトル	プラン内容
グランプリ	大阪府立三国丘高等学校 ＜ビビック＞	ビビック ～安全な蚊除け商品開発ブランド～	デング熱の予防対策として、現地の材料を用いて蚊除けグッズを開発・販売
準グランプリ	静岡県立藤枝北高等学校 ＜食品サイエンス部＞	天然糞菌（こうじきん）による 発酵の町プロジェクト ～米の花を紡ぐ物語～	地域の天然糞菌を利用した発酵食品の開発・販売
審査員 特別賞	渋谷教育学園渋谷高等学校 Yokohama International School British School in Tokyo ＜FROGS＞	離島で Volongé ～Volontaire et Voyage～	都心の高校生や留学生に離島の子供に英語の読み聞かせを行うボランティアツアーを提供
	早稲田大学高等学院 ＜武田 政和＞	なびにばる	ショッピングセンター訪問者に対して、施設と各テナントから情報発信するアプリを提供
	四條畷学園高等学校 ＜Wonderful World＞	子ども達に愛を・・・☆	空き家を再利用した子育て支援事業。指導員には、主婦、学生、地域のご老人を活用
優秀賞	北海道大谷室蘭高等学校 ＜U-18 おもてなし室蘭＞	旅人と地元民の心をつなぐ「おもてなしサロン」へようこそ	室蘭を訪れる観光客向けに、地元の夜景、食事や高校生等との交流が楽しめる宿泊プランを販売
	京都府立桂高等学校 ＜京の伝統野菜を守る研究班＞	乙訓から発信 ボランティア型観光への挑戦 ～京の伝統野菜は外国人観光客が守る～	外国人観光客をターゲットとしたボランティアツアー（放置竹林の整備）の運営
	相生学院高等学校明石校 ＜創作絵本ベンチプロジェクト＞	世界ベンチ家族物語 ～今こそ絵本で家族をつなぐ！～	家庭内でのコミュニケーション不足を解消するため、セミオーダーの絵本を制作・販売
	兵庫県立播磨農業高等学校 沖縄県立美来工科高等学校 沖縄県立コザ高等学校 沖縄県立美里高等学校 沖縄県立中部農林高等学校 ＜播磨コザPJ委員会＞	播磨とコザの高校生が“創るマチ” Start up Project! ～地域の“食”と“農”を未来につなぐ～	耕作放棄地の増加など両地域に共通する地域課題を解決するため、小中学生向けに農業疑似体験アプリを開発し、若い世代の食育を推進
	山口県立柳井商工高等学校 ＜しましま班＞	伝統織物柳井縞をつかった ソーシャルビジネス ～伝統品でペットビジネスに参入！～	地域の伝統織物である「柳井縞」を使用したペット商品を販売